

提 供 日 2022/06/30
タイトル 浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果（速報・第136報）
担 当 危機管理部 原子力安全対策課
連 絡 先 原子力安全対策班
TEL 054-221-3735



Shizuoka Prefecture

1 要旨

「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定」に基づき実施している浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査について、前回の速報（5月31日）以降6月末までに結果がまとまったものを報告します。

採取した試料一部（浮遊塵及び茶葉）で過去の変動幅を上回りましたが、健康への影響が心配されるレベルではありませんでした。

なお、過去の変動幅を上回った原因は、浮遊塵については採取地点近傍で行われた工事の影響、茶葉については過去の核爆発実験等の影響に東京電力福島第一原子力発電所から放出された放射性物質の影響が加わったものと推定しました。

※ 過去の変動幅：東京電力福島第一原子力発電所事故以前の5年間の測定値の範囲

2 測定結果等

- ア 浮遊塵（御前崎市4か所、牧之原市1か所 採取期間：5/2～5/31）
放射性セシウム 測定結果の最大値：0.023 mBq/m³ (ND)
- イ 茶葉（御前崎市3か所、牧之原市1か所、菊川市1か所 採取日：4/25, 28）
放射性セシウム 測定結果の最大値：0.076 Bq/kg生 (ND～0.066 Bq/kg生)
- ウ しらす（発電所周辺海域 採取日：4/28）
放射性セシウム 測定結果の最大値：0.052 Bq/kg生 (ND～0.071 Bq/kg生)
- エ あじ（発電所周辺海域 採取日：4/22）
放射性セシウム 測定結果の最大値：0.16 Bq/kg生 (0.11～0.18 Bq/kg生)

【参考】10～31km圏内環境放射能調査（県の事業として平成25年から実施）

- ア 原乳（菊川市 採取日：6/2）
放射性セシウム 測定結果の最大値：ND
- イ 土壌（牧之原市2か所、掛川市6か所、磐田市2か所
採取日：5/23, 25, 26）
放射性セシウム 測定結果の最大値：12.9 Bq/kg乾土

(注)

- ・放射性セシウムは、セシウム134とセシウム137の合計を示します。
- ・「ND」は、検出されなかったことを示します。
- ・測定値に付記する（ ）の中は、「過去の変動幅」を示します。

<参考>

食品中の放射性物質に関する基準値（抜粋）

放射性セシウム	一般食品	100 Bq/kg
	乳児用食品、牛乳	50 Bq/kg
	飲料水	10 Bq/kg

3 今後の対応

- ・上記測定結果等については、静岡県環境放射能測定技術会において、学識経験者を含む構成員による評価を行います。
- ・技術会の評価結果については、静岡県原子力発電所環境安全協議会に報告します。